

第3章 活動内容について

基本的考え方及び目標に基づき、個々の活動方針を達成するために、市、活動団体、市民、農林業関係者、企業、専門家等の様々な関係者が密接に連携して、以下の活動を検討、実施していくこととします。

なお、里地里山保全再生モデル事業（神奈川県秦野地域）の地域戦略で掲げられたメニューは、基本的に継続して実施していきます。

1 市全体の活動

(1) 里地里山を使う

取組項目	事業内容	実施主体	備考
活動フィールドの把握と確保	秦野市全域の里地里山の保全状況を把握するとともに、今後、保全・再生活動を行うことが可能な場所を明確にし、保全・再生エリアの拡大につなげる。	秦野市、活動団体、大学、研究者	○
里山林、水源林の保全	良質な水道水源としての地下水を確保するため、里地里山（山麗の林、水田等）の保全・再生活動を推進する。	秦野市、水道局、活動団体、地権者、地域住民、農業委員会、農業者、大学、研究者	○
谷戸の保全	谷戸田は、里山の緑と田や水路の水が一体となった場所で、豊かな生態系を有している。こうした谷戸田などを「生き物の里」として保全、活用していく。	秦野市、活動団体、生き物の里管理運営協議会、地権者、地域住民、企業、大学、研究者	○
竹林の保全	竹林の適切な管理により、景観や生物多様性を保全するとともに、獣害による被害の削減を図る。	秦野市、活動団体、地域住民、大学	○
散策マップの作成	各地区の地域資源を洗い出し、地域住民にとっては地域の魅力を再発見し、地域外の人にはその魅力をPRするため、散策マップの作成を行う。	秦野市、活動団体、地権者、地域住民、大学	

散策道の整備と周辺整備の検討	ハイキングコース・散策路沿いの荒廃した里山を適性に管理し、ハイキングコースの魅力を高める。里山保全・再生活動への参加者を増やすとともに、自然とふれあう機会を充実させる。	秦野市、活動団体、地権者、大学、秦野市観光協会	○
荒廃農地の解消と活用	荒廃農地を解消し、活用することにより、良好な里地里山景観を復元する。また、農業の活性化と地産地消の推進を図る。	秦野市、はだの都市農業支援センター、農協、農業生産組合、農業者、荒廃農地解消市民ボランティアの会、林業者	○
ヤマビル・鳥獣対策	里地里山の適切な利用と管理により、鳥獣の入り・込み等を防ぎ、鳥獣被害を防止するとともに、ヤマビルの発生を抑制する。人が里地里山に入りやすくなり、里地里山の保全・再生が進むことも期待される。	秦野市、活動団体、地権者、地域住民、まちづくり委員会、農協、農業者、森林組合、林業者、共有林組合、大学	○
バイオマス（生ゴミ堆肥化、活用）	里山資源の一つである落ち葉や、家庭から排出される生ごみを堆肥化し、再生利用することにより、かつて地域にあった地域内循環を取り戻す。	秦野市、地権者、地域住民、農業生産組合、農業者、林業者	○
里地里山カレンダーの作成	観光、行事、食材、動植物の存在などの年間を通じたスケジュールを一読できるようなカレンダーを作成する。	秦野市、活動団体、地域住民、農協、農業生産組合、農業者、林業者、秦野市観光協会	
里地里山がもたらす恵みの活用	薪、キノコ、タケノコ、炭、木工品、竹製品など里地里山がもたらす恵みを活用し、地域の魅力と	秦野市、活動団体、地権者、地域住民、農協、農業生産組	

	して売り出す。	合、農業者、林業者	
田舎暮らし体験ツアー	農作業や掘り取り体験、農家民泊など、田舎体験のできるツアー実施による定住促進を図る。	秦野市、活動団体、地権者、地域住民、農協、農業生産組合、農業者、秦野市観光協会	
クヌギ・コナラの積極的な植樹	鳥獣被害対策やキノコなどの食料資源としてクヌギ・コナラを積極的に植樹し、豊かな里地里山づくりを目指す。	秦野市、活動団体、地域住民、農業者、林業者、大学	
企業研修やCSR活動のプログラム作り	里地里山を実践フィールドとする企業研修やCSR（社会的責任）活動のプログラムを作り、企業単位で里地里山に関わりを持ってもらう。	秦野市、活動団体、地権者、地域住民、企業	
新たな里地里山の景観利用	「秦野音頭」、唱歌「ふるさと」などで歌われている里地里山の風景を実際の里地里山を舞台に歌や絵画を使って表現し、訪れた人に五感でイメージしてもらう。	秦野市、活動団体、地権者、地域住民、秦野市観光協会	
里山コリドー（※）の推進	保全・再生された里地里山を地域資源として活用するため、各地区で里山めぐりや森林浴ツアーを実施し、里山整備・人々の交流・里山資源の結び付けを行う。	秦野市、活動団体、地域住民、秦野市観光協会	

備考：○は地域戦略で掲げられているメニュー

※ 里地里山を地域資源として活用するために、市内各地の里山を林道、農道、畦道等で結び付け、整備活用だけではなく里山を核として、人々の交流、市民活動、地域の物産等のさまざまな要素を結び付けるという包括的な概念

(2) 里地里山を誇る

取組項目	事業内容	実施主体	備考
情報発信	地元住民、都市住民、ボランティア団体、土地所有者などに対して秦野の里地里山の魅力を伝える。	秦野市、活動団体、地域住民	○
シンボルゾーンの整備	居心地の良い里地里山を目指し、各地域における里地里山を象徴するようなシンボルゾーンを形成し、整備を行う。	秦野市、活動団体、地権者、地域住民	
里地を象徴する種としてのカワラナデシコの復元及び希少種等の保全	市内でほとんど見られなくなってしまったカワラナデシコを復元させるため、まずは生き物の里や学校など生育管理ができる場所を中心に拡大させ、市内全域への拡大を目指す。その他各地域の象徴や希少種等の保全を図る。	秦野市、学校、活動団体、生き物の里管理運営協議会、地域住民、大学、研究者	
里地里山フォーラム等の開催	市民の日や里山まつりといったイベントを通じて、里地里山の重要性を認識してもらうとともに、身近なものとして生活の中に取り入れるなど、楽しみながら積極的な利用を促進する。	秦野市、活動団体、農協、農業者、林業者、大学、研究者	
秦野の里地里山フォトコンテスト	市内の里地里山を題材にした写真を募集し、撮影者及び鑑賞者に里地里山の魅力をアピールする。	秦野市、活動団体、秦野市観光協会	
里山林、水源林の保全（再掲）			○
散策道の整備と周辺整備の検討			○

(再掲)			
散策マップの 作成 (再掲)			

備考：○は地域戦略で掲げられているメニュー

(3) 里地里山で学び・楽しむ

取組項目	事業内容	実施主体	備考
里地里山の保 全等に関する 拠点の活用	表丹沢野外活動センター及び里山ふれあいセンター、蓑毛自然観察の森、くずはの広場といった拠点を整備し、里地里山保全を担う人材を育成するための研修や地元農家及び林業家等による子どもたちへの環境学習、体験学習の指導、さらには自然とのふれあいの場などとして活用する。	秦野市、秦野市教育委員会、学校、活動団体、青少年団体、自然教育活動のボランティアグループ、林業者、共有林組合、大学、研究者	○
里地里山環境 学習の推進	保育園、幼稚園から高校、大学まで、里地里山における環境学習や体力づくり等のモデルプログラムを作り、里地里山を教育の場として積極的に活用していく。より多くの子どもたちに、秦野の里地里山体験の機会を提供し、ふるさと意識を育てる。	秦野市教育委員会、秦野市教育研究所、学校、活動団体、生き物の里管理運営協議会、共有林組合、大学、研究者	○
地域の生物多 様性の現状と 変化を調査・ 分析	大学や企業などの協力により市内における生物多様性の現状と変化を調査・分析する。	秦野市、活動団体、地域住民、企業、大学、研究者	
様々な体験を 通じた山麓環 境の活用と保	多様な主体が開催する里山の芸術、音楽、プレーパーク、スポーツ、食育、花等を題材としたイベ	秦野市、活動団体、地権者、地域住民、農協、農業生産組	

全	ント等を通じ、山麓一帯を多次元生活文化ゾーンとして活用と保全を図る。	合、農業者、森林組合、林業者、企業、秦野市観光協会	
里地里山名人を中心とした活動	いなか暮らしの魅力等を発信していくため、里地里山に携わる各ジャンルの名人を「(仮)たっしやもん」として登録し、「たっしやもん」を中心としたみんなが楽しめるイベントや講座を開催する。	秦野市、活動団体、地域住民	
企業研修やCSR活動のプログラム作り(再掲)			
里山コリドールの推進(再掲)			
里地里山フォーラム等の開催(再掲)			

備考：○は地域戦略で掲げられているメニュー

(4) みんなで里地里山

取組項目	事業内容	実施主体	備考
人材育成(研修、登録)	里地里山保全・再生活動への参加人口を増やすとともに、土地所有者や地元住民から信頼を得られる人材を育成する。	秦野市、活動団体、一般市民	○
フィールドリーダー制度(研修、登録)	保全再生活動に携わるリーダー、土地所有者、農家等の里地里山保全再生のために必要な技術力や企画力の向上、相互理解、方向付けを図り、合意形成を促進する。	秦野市、活動団体、地権者、地域住民、農業者、林業者、共有林組合、研究者	○

推進体制の構築 (推進連絡協議会の設置)	活動団体・地元住民・農業者・企業等が相互に提案や交流を重ね、それぞれの活動の広がりや活性化を促進し、里地里山保全・再生活動及び普及啓発活動を地域戦略に基づき実施する。	秦野市、活動団体、生き物の里管理運営協議会、地権者、地域住民、農業者、林業者、企業、大学	○
伝統の継承	里地里山に関連した郷土の民話、伝統芸能を通じて、里地里山を身近なものとしてとらえ、活用していく。	活動団体、地域住民	
各種情報の集積及び共有並びに活動団体等との連携	里地里山の状況や、里地里山に関係する人材や各種基金、各団体の活動状況等に関する情報を収集し、活動団体や地域住民と広く共有を図るとともに、活動団体等における活動に活用していく。	秦野市、活動団体、地権者、地域住民、企業	
里地里山名人を中心とした活動(再掲)			
里地里山カレンダーの作成(再掲)			
里地里山フォーラム等の開催(再掲)			
クヌギ・コナラの積極的な植樹(再掲)			

備考：○は地域戦略で掲げられているメニュー

2 地区ごとの活動

以下の活動は、市、地域住民及び活動団体等により現在実施されているものを中心に記載しており、「7 推進体制」において記載したように、(1)～(4)の活動方針を柱として、各地区での活動について、地区ごとに更に具体的に検討・協議していきます。

	(1) 里地里山を使う	(2) 里地里山を誇る	(3) 里地里山で学び・楽しむ	(4) みんなで里地里山
上地区	<ul style="list-style-type: none"> ・活動団体による里山整備等 ・水田及び湿地環境の再生 ・竹林の整備と仕組みづくり ・里山コリド一事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・カワラナデシコの復元及び希少種等の保全 ・活動団体による収穫祭等 	<ul style="list-style-type: none"> ・「たっしゃもん」(名人)を中心とした活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・いなか暮らしふるさと塾(地区推進会議) ・「たっしゃもん」を中心とした活動
渋沢丘陵地区	<ul style="list-style-type: none"> ・活動団体による里山整備等 ・散策道の整備と周辺整備の検討 ・水田及び湿地環境の再生 ・里山コリド一事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・散策道の整備と周辺整備の検討 ・カワラナデシコの復元及び希少種等の保全 ・活動団体による収穫祭等 ・ヤマユリの保全 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の里地里山環境学習の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・地区推進会議 ・散策道の整備と周辺整備の検討
北・西地区	<ul style="list-style-type: none"> ・活動団体による里山整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・カワラナデシコの復元及 	<ul style="list-style-type: none"> ・表丹沢野外活動センター 	<ul style="list-style-type: none"> ・地区推進会議

	<ul style="list-style-type: none"> 等 ・ 里山コリド一事業 ・ 棚田米づくり体験 ・ ヤマビル及び獣害対策としての里山整備（落ち葉の堆肥化） 	<ul style="list-style-type: none"> び希少種等の保全 ・ 活動団体による収穫祭等 	<ul style="list-style-type: none"> の活用 ・ 里山ふれあいセンターの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ヤマビル及び獣害対策としての里山整備（落ち葉の堆肥化）
東・大根地区	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動団体による里山整備等 ・ 水田及び湿地環境の再生 ・ 水田保全及び再生 ・ 竹林整備 ・ 蓑毛自然観察の森の活用 ・ 里山コリド一事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・ カワラナデシコの復元及び希少種等の保全 ・ 活動団体による収穫祭等 ・ 里山からの眺望 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 蓑毛自然観察の森の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地区推進会議 ・ 散策道の整備と周辺整備の検討

(参考) 地区ごとの活動団体の活動内容

各活動団体では、以下のような活動を実施しています。

表 3-1 平成 25 年度里地里山保全・再生活動団体

平成 25 年度 里地里山保全・再生活動団体													
主な活動 エリア	No.	団体名	会員	事業面積 (ha)	活動の概要								
					里山			里地		その他			
					雑草木の刈払い、落ち葉かき及びこれら の片付け等	密着看板及び樹 木名板の設置、 パンフレット、 教材等の作成、 活動発表会等	キノコ栽培、丸太 遊具の製作・設 置、炭焼き、クラ フト、草木染め、 果箱設置、堆肥づ くり等	田・畑・樹園 地の保全・再 生活動	体験教室、講習 会、見学会、交 流会、調査等の 実行経費	里山めぐり	薪販売	その他里地 山の利用等	
(※) ①、④	②、③	①、③	①、④	②、③、④	①、③	①	①、③						
北・西	1	宿矢名諏訪会	47	1.03	○								
	2	栗野スカウト会	270	0.31	○	○	○						
	3	神奈川育林隊	14	2.32	○						○	○	
	4	清水久保里山づくりの会	23	1.37	○	○							
	5	表丹沢菩提里山づくりの会	57	3.23	○	○	○	○	○				
	6	横野造林組合	79	0.73	○								
	7	戸川三屋生産森林組合	176	0.61	○								
	8	羽根生産森林組合	80	0.6	○								
	9	栗野炭焼研究会	14	0.3	○		○						
	10	栗野みどりの少年団	50	0.29	○	○	○						
	11	栗野ホイールクラブ	18	0.85	○								○
	12	羽根里山の会	13	2.58	○	○	○						
	13	栗野市森林組合	—	—									○
	14	菩提生産森林組合	—	—									○
	15	波多川四十八瀬を愛する会	7	0.64				○					
	16	堀西里地里山保全地域を守る会	13	0.41				○	○				
	17	丹沢スカイクラブ	—	—									○
	18	丹沢ソアリングクラブ	—	—									○
	19	丹沢アルプホルンクラブ	—	—									○
東・大根	20	自然塾丹沢ドン会	177	0.66	○	○	○			○			
	21	東海大学藤吉研究室	24	0.54	○	○	○						
	22	NPO法人新・エゾのつなぐプロジェクト	10	0.6	○	○	○						
	23	栗野里山楽遊会	18	3.12	○	○	○						
	24	東地区里地里山保全再生活動団体連絡会	11	0.45	○	○	○						
	25	表毛里山の会	18	1.98	○								
	26	表毛里地里山保全地域を守る会	16	0.31				○					
	27	名古屋里山を守る会	102	7.15	○	○	○	○	○	○			
	28	栗野の里山を守る会	10	1.76	○	○	○						
	29	中丸沢流域の里山を守る会	17	0.70				○	○				
	30	かながわ山里会	—	—									○
渋沢丘陵	31	栗野雑木林を守る会	65	1.09	○								
	32	まほろば里山林を育む会	22	8.46	○	○	○						
	33	TM栗野里山の会	11	0.81	○	○	○						
	34	渋沢丘陵里地里山を楽しむ会	28	2.61	○	○	○			○	○	○	
	35	山友会	13	1.66	○		○						
	36	西大竹里山の会	12	0.38	○	○	○						
	37	千村ネイチャー倶楽部	23	0.5	○	○	○			○			
	38	四季の森里山研究会	64	1.09	○					○			
	39	ふるさと里山の会	10	0.37	○	○							
	40	ちむねの会	—	—									○
	41	千村共有地管理組合	—	—									○
上	42	はだの里山クラブ	12	2.74	○								
	43	四十八瀬川自然村	—	—	○	○	○			○	○		

団体名が網掛けは「はだの里山保全再生活動団体等連絡協議会」所属団体

(※) ①～④は活動方針の4項目。①・・・里地里山を使う、②・・・里地里山を誇る、③里地里山で学び・楽しむ、④・・・みんなで里地里山

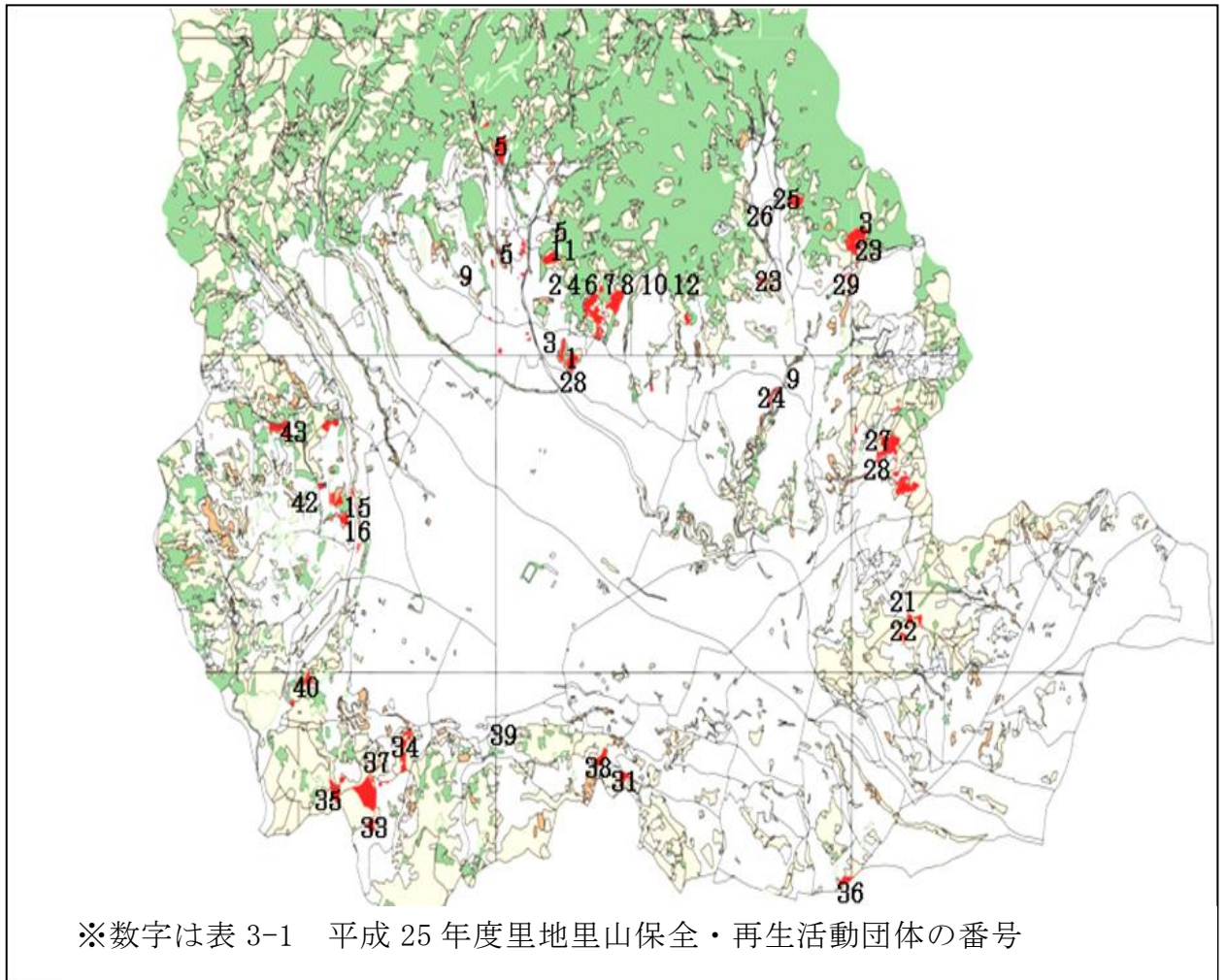


図 3-1 平成 25 年度里地里山保全・再生活動団体 活動地